



平成26年9月11日

国土交通省中部地方整備局

清水港湾事務所

# 「清水港で「みなと」を学習しよう！！」

## ～都内小学校児童が清水港で総合学習～

### 1. 概要：

国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所では、地域のご希望を踏まえて担当している清水港や御前崎港など港湾整備の現場や港の様子を見学していただいています。

近年、新東名、圏央道の開通により関東と静岡県がより身近な存在となり、静岡県への関心が増しつつある状況となっています。そういった中で八王子市立上川口小学校の5年生児童6名と引率の先生方が“総合的な学習の時間”の一環として静岡市を訪れます。

工場・市場見学や史跡見学、カヌー・茶摘み体験などを行う行程の中で清水港を見学し、貿易や水産業、歴史・文化について学習しますのでお知らせします。

なお、清水港は日本の重要港湾(広義)の中で最も港湾区域が小さな港でありながら、コンテナターミナルやエネルギー関連施設、チップ、穀物などのバラ貨物を扱う施設など様々な役割を持った施設が配置されており、「みなと」を学ぶには最も適している港の1つと言えます。

この「清水港」について、普段は見るのが難しい国際コンテナターミナルの荷役や整備中の防波堤等の工事現場や作業船を船上から見学することを通じて、港の果たす役割や重要性について学習します。



清水港の概要説明を聞いている様子(一昨年)



船上で港内を見学している様子(一昨年)

## 2. 日時及び場所

日時：平成26年9月18日(木) 13:20～15:00

場所：国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所及び清水港内（船上）

## 3. 取材申し込みについて

取材を希望する場合は、別添の「清水港港内見学会 取材申込書」により事前にFAXにてお申し込み下さい。

申込み締め切り：平成26年9月17日（水）12時

※ 荒天により船が出航出来ない場合は、中止してスケジュールを一部変更します。

4. 配布先： 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス

## 5. 問合せ先：

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整係長 赤松

電話 054-352-4148

## 6. 当日の概略スケジュール（予定）

9月18日

10:30～11:30 はごろもパスタ工場見学

今回ご案内する時間帯

13:20～13:50（30分） 清水港の概要説明（清水港湾事務所）

13:50～14:00（10分） 休憩・移動

14:00～15:00（60分） 船（フェルケル）に乗船して港内見学

15:15～16:30 久能山東照宮

17:10～ 海洋博物館

9月19日

6:00～7:00 清水魚市場見学

9:00～11:00 カヌー体験

13:15～14:15 茶摘み体験

14:35～ 三保の松原見学 以降帰路

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整課 あて  
FAX番号：054-353-3072

## 「清水港の学習」取材申込書

申し込み方法：以下にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

会社名及び部署名	会社名： _____ 部署名： _____
取材者 ※全員分の氏名・役職 を記入願います。	代表者氏名： _____ 役職： _____
	同行者氏名： _____ 役職： _____
	同行者氏名： _____ 役職： _____
連絡先 ※代表者の連絡先を 記入願います。	電話番号： _____ FAX番号： _____

**申し込み締め切り：平成26年9月17日（水）12：00必着**

※取材当日は、13:00～13:20の間に清水港湾事務所1階にお越しください。